



えんだより

2021年2月1日

ゆらりん港南保育園

園長 平林 圭介

今年は例年に比べると気温は低すぎる事がないもののやはり寒さは厳しく、朝起きてもなかなか布団から出たくない毎が続きますね。ここ数年は1月後半から2月前半に雪が降ることがよくありました♪雪が降ったら!?パパ、ママ、先生達は、ちょっと大変ですが、子ども達にとっては貴重な時間や機会が増えるといいなあーと思います。2月といえば、子ども達にとってはちょっと苦手な節分がありますね。園に来る鬼をみんなでやっつけて「健康」「福を招く」1年になるように豆まきを楽しみたいと思います♪

子ども達にとって「怖い」と感じる鬼ですが、「怖い」と感じる感情はとても大切なことです。頑張って豆まきをする子ども達に期待です!!

今のところ大きく流行している感染症はありませんが、胃腸炎やノロウィルスやロタウィルスなども流行し始めています。手洗い・うがいはもちろんのこと野菜やお肉、魚などバランスの良い食事と早寝早起きの睡眠を大切に、免疫力をアップして乗り越えましょう!!そして寒いからと厚着をしすぎてしまうと風邪をひきやすくなってしまいますので薄着を心掛けお外でたくさん遊んでいきましょうね♪もし、体調がすぐれない時はすぐに病院受診や無理をせずお家で休養をとりましょう。

今月の予定

- 2日 節分会(今年は2日のようです)
- 9日 避難訓練
- 13日 生活発表会(幼児のみ)
- 19日 ぞう組遠足(雨天中止)
- 26日 誕生日会

※年間予定がコロナウィルスの影響により計画を少し変更致しました。
年間予定を掲示にてご確認ください。

☆節分ってなあ〜に?☆

保育園では子ども達と行事を行う前に子ども達に分かりやすくお話をします。ここではちょっと大人向けに書きますので、お家でもお話してあげて下さいね♪豆まきは一般的に、家の主人あるいは「年男」が豆をまくものとされていますが、家庭によっては家族全員で、というところも多いようです。家族は自分の数え年の数だけ豆を食べると病気にならず健康でいられると言われていました。ただ、豆まきに使う豆は炒った豆でなくてはなりません。なぜなら、生の豆を使うと拾い忘れた豆から芽が出てしまうと縁起が悪いからです。「炒る」は「射る」にも通じ、また、鬼や大豆は陰陽五行説(「木」「火」「土」「金」「水」の五行)の「金」にあたり、この「金」の作用を減ずるといわれる「火」で大豆を炒ることで、鬼を封じ込めるという意味があります。そして最後は、豆を人間が食べてしまうことにより、鬼を退治した、ということになるわけです。保育園での豆まきは子どもによっては少し刺激的で夜泣きをしてしまう子もいますが、心の成長を感じられる経験でもありますので、日本の行事を大切にしていきたいですね。

☆個人面談のお礼☆

先月はお忙しい中、個人面談へのご参加ありがとうございました。

緊急事態宣言下でもあり、開催の有無も検討しましたが、皆様のご協力があり、密を回避しながらのスムーズな面談となりました。本当にありがとうございました。

今後もこのように行事開催が危ぶまれる状況に変わりはないと思いますが、引き続きコロナウィルス感染拡大防止にご理解ご協力頂きながら保護者の皆さんと連携を取り子ども達にとってより良い環境を作っていけたらと思います。